



実施計画書（案）

2023.4.28

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会

目次

第1章 全体概要

1. 大会概要	1
2. 北海道の特色	2
3. 開催の意義・基本理念・基本方針	3
4. 計画概要	4
5. 会場配置	5
6. 行事構成	6

第2章 行事計画

1. 式典行事計画	8~18
2. 海上歓迎・放流行事計画	19~24
3. 関連行事計画	25
4. 絵画・習字優秀作品御覧計画	26
5. 御懇談計画	27

第3章 大会運営計画

1. 実施本部設置計画	29~31
2. 招待者管理計画	32~34
3. 宿泊計画	35
4. 輸送計画	36
5. 駐車場計画	37
6. 交通計画	38
7. 救護計画	39
8. 案内サービス計画	40
9. 映像中継計画	41
10. 荒天時計画	42
11. 判定会議設置計画	43~46
12. 会場管理計画	47~50
13. 新型コロナウイルス感染症対策計画	51

第4章 機運醸成及び広報計画

1. 作品募集計画	53~54
2. 機運醸成計画	55
3. 広報計画	56
4. スケジュール	57



第1章

全体概要

全国豊かな海づくり大会は、例年、天皇皇后両陛下の御臨席のもとに開催されていることから、「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」においても、天皇皇后両陛下の御臨席を想定し、大会実施計画を作成しています。

また、各行事計画の詳細（進行、演出等）については、変更する場合があります。

■ 大会名称 第42回全国豊かな海づくり大会

■ 主 催 豊かな海づくり大会推進委員会（※）
第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会

■ 開催時期 令和5年9月16日（土）・17日（日）

■ 開催場所 【式典行事】 厚岸町 厚岸漁港 屋根付き岸壁特設会場
【海上歓迎・放流行事】 厚岸町 厚岸漁港
【関連行事】 厚岸町 厚岸漁港湖北岸壁
釧路市 釧路市観光国際交流センター広場・幸町緑地

■ 招待者数 式典行事 1,000名程度
海上歓迎・放流行事 1,000名程度

■ 大会テーマ 守りぬく 光輝く 豊かな海

■ 大会ロゴマーク・コスチュームデザイン

「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」の開催趣旨にふさわしいデザインを公募により決定

<ロゴマーク>



<前面>



<背面>



※ 豊かな海づくり大会推進委員会
大会運営のために中央に設置されている委員会。最高顧問は衆議院議長、会長は全国漁業協同組合連合会代表理事長が務めている。

(1) 魅力ある多彩な資源

北海道は、それぞれ特性の異なる日本海、太平洋、オホーツク海に囲まれ、雄大かつ変化に富む山地、広大な平野部、多くの島しょ部、数々の湿原や湖沼などを有し、人々は古くからこの豊かな自然と緊密に結びつきながら、独自の文化と歴史を持ち、狩猟や漁労、採集を中心とする生活を営んでいました。

明治時代には、全国各地からの入植者によって数々の苦難を乗り越えながら開拓が行われたほか、欧米の技術や文化を導入するなど、先人たちの勇気と知恵によって近代化を進め、今日の生活の礎を築いてきました。

近年では、この豊かな自然の恵みを背景に、多様な農林水産業が営まれ、新鮮で豊富な素材を活かした美味しい食、世界自然遺産に登録された知床をはじめ多彩な表情を見せる風景など、地域の魅力ある観光資源によって、国内外から多くの人々が訪れています。

(2) 北海道の水産業

北海道の周辺海域は、北方に広く展開する大陸棚と日本海の武藏堆などを擁し、海底地形が起伏に富んでいるほか、道東太平洋沖では黒潮と親潮が交錯して潮目がつくられるなど好漁場となっています。

この豊かな恵みを受け、漁業や水産加工業を中心に今日の水産都市や漁村が海岸線に沿って形成されてきました。

漁業生産は、主要魚種である秋サケ、ホタテガイ、コンブを中心に様々な魚種が生産され、数量・金額ともに都道府道別で第1位となっているほか、湖沼や河川では、シジミ、ワカサギなどが生産されています。

一方、近年、海洋環境の変化や漁業者の減少、高齢化等により秋サケ、コンブ、イカ、サンマなどの生産が大幅に減少し漁業経営の悪化を招いています。

水産業を取り巻く環境が大きく変化する中、北海道では漁業生産の早期回復と安定を図るため、新たな増養殖への挑戦と栽培漁業の対象資源の生産回復に向けた取組を推進しています。



開催の意義

北海道において昭和60年以来2度目となる「全国豊かな海づくり大会」を開催することは、世界的に問題となっている海洋プラスチックごみ対策など環境保全に対する道民の意識を高めるとともに、将来にわたって持続的に漁業が行えるよう、増養殖技術の向上や地域資源の有効利用・付加価値向上など、さまざまな取組を通して、豊かな海の恵みを守り次世代につなげる生産者の想いを全国に知つてもらう絶好の機会となります。

また、世界的にも需要が高い道産水産物をはじめとした食や魅力ある地域資源を活かしたイベント、四季折々の自然、独自の文化など「北海道ブランド」を全国にPRし経済の活性化につなげていきます。

基本理念

先人たちが守り続けた豊かな海の恵みに感謝し、この大切な財産を次の世代につなげるとともに、栽培漁業や地域資源の利活用など多様な取組を「オール北海道」で推し進め、水産業の持続的な発展と地域の活性化を図ります。

基本方針

(1) 豊かな自然の保全と継承

海洋プラスチックごみ対策など環境保全の取組を推進し、豊かな自然の恵みを次の世代につなげていく大会とします。

(2) 地域を支える水産業の発展

漁業生産の早期回復に向け栽培漁業を一層推進するとともに、都市部との多様な交流や連携などにより、水産業の発展と地域の活性化につなげる大会とします。

(3) 北海道ブランドの魅力発信

豊かな自然が育んだ高品質で安全・安心な食などに代表される「北海道ブランド」の魅力を高める大会とします。

(4) 北海道独自の歴史や文化の理解促進

アイヌ文化をはじめ、本道の特色ある歴史や文化への理解をより一層深める大会とします。



海浜清掃



稚魚の放流



国立アイヌ民族博物館
[ウポポイ]

写真提供：(公財)アイヌ民族文化財団

基本的な考え方

本道の豊かな海の恵みを守り、次世代につなげる環境保全の取組や栽培漁業などの取組を全国に発信する機会とします。

また、道産水産物をはじめとした世界に誇る「北海道ブランド」の魅力が満喫できる多彩な催しや心のこもった“おもてなし”で道内外からの来場者をお迎えします。

行事構成

(1) 式典行事

栽培漁業や資源管理、漁場保全など、豊かな海づくりの取組に功績のあった団体の表彰、最優秀作文の発表、漁業後継者のメッセージや大会決議などを行います。

(2) 海上歓迎・放流行事

漁業関係者の協力を得て、漁船等による海上パレードを行うとともに、次世代へ豊かな海をつなげるため、それぞれが願いを込めて、本道の栽培漁業を代表する魚種の稚魚を放流します。

(3) 絵画・習字優秀作品御覧

全国豊かな海づくり大会を記念して、道内の児童・生徒を対象に絵画・習字コンクールを実施し、優秀作品を御覧いただきます。

(4) 御懇談

全国豊かな海づくり大会の開催に併せて行われる功績団体表彰の受賞者や道内漁業後継者等と御懇談いただきます。

(5) 関連行事

道内外からの来場者に、本道の特色ある水産業をはじめ、豊かな海づくりにつながる環境保全等に向けた取組や、魅力あふれる「北海道ブランド」などを広く紹介します。

また、大会を記念した絵画・習字コンクールの入賞作品の展示、ステージイベント、物産品販売等を行い、本道の魅力を満喫していただきます。



兵庫大会（令和4年）の実施状況

*写真提供：兵庫県

基本的な考え方

会場となる施設や敷地の形状、設備、景観とともに、式典行事及び海上歓迎・放流行事を同一施設内で開催する利点を最大限に活かし、すべての来場者に安全・安心で快適な空間と豊かな海を実感していただけるような会場づくりを計画します。

(1) 式典行事会場 【厚岸漁港 屋根付き岸壁特設会場（厚岸町）】

道内屈指の規模を誇る屋根付き岸壁背後を活用した特設会場にて式典行事を行います。

(2) 海上歓迎・放流行事会場 【厚岸漁港（厚岸町）】

厚岸湾や大黒島を臨む風光明媚なロケーションを活かし、式典行事会場に隣接する岸壁と水域を利用して海上歓迎行事と放流行事を行います。

(3) 関連行事会場 【厚岸漁港湖北岸壁（厚岸町）】

【釧路市観光国際交流センター広場・幸町緑地（釧路市）】

本道の水産業や豊かな海づくり活動に関する企画展示やステージイベント、ふれあい体験、物産販売エリアなどで構成し、北海道の魅力を発信する会場づくりを行います。

会場配置図



基本的な考え方

(1) 基本的な考え方

各行事のタイムスケジュールに従い、招待者及び来場者の移動がスムーズに行えるよう、安全面・機能面を十分に考慮した計画とします。

式典行事会場、海上歓迎・放流行事会場を同一会場で行う利点を活かし、豊かな海づくりを実感できる一体感のある演出を行います。また、大型映像装置を活用した映像中継などを行います。

(2) 行事スケジュール

会場		式典行事 会場	海上歓迎・ 放流行事会場	関連行事 会場	その他行事 会場
		厚岸漁港 屋根付き岸壁特設会場		厚岸漁港湖北岸 壁(厚岸町) 釧路市観光国際 交流センター広場・ 幸町緑地(釧路市)	釧路市内
第一日目	9:00	総合リハーサル	総合リハーサル	関連行事 <ul style="list-style-type: none"> 企画展示 ステージイベント ふれあい体験 物産販売 	
	17:00				絵画・習字作品御覧 御懇談
第二日目	10:00	開場		関連行事 <ul style="list-style-type: none"> 企画展示 ステージイベント ふれあい体験 物産販売 	
	12:00	プロローグ	式典行事	行事中継 <ul style="list-style-type: none"> 式典行事 海上歓迎 放流行事 	
	15:00		海上歓迎・ 放流行事		
	17:00				